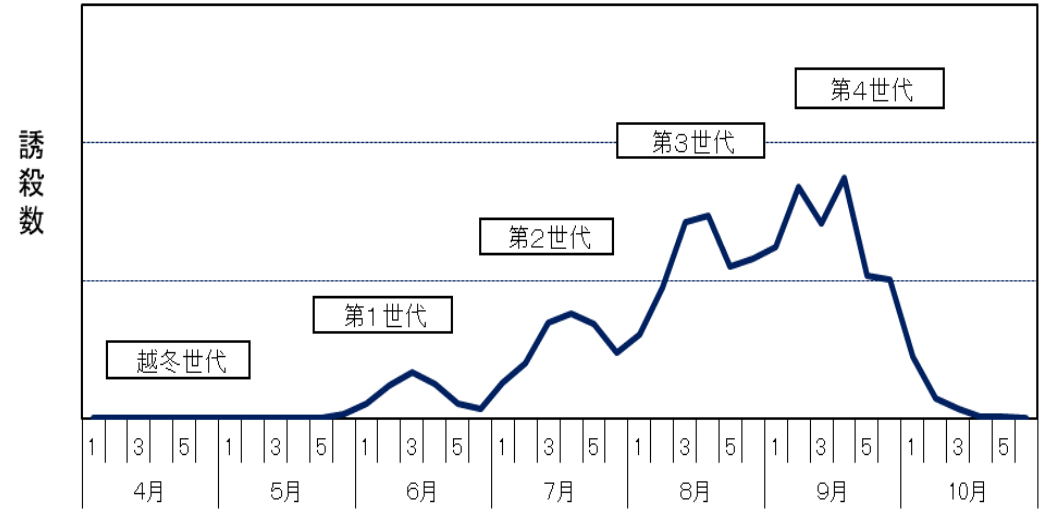


キンモンホソガのフェロモントラップ誘殺消長（令和7年（2025年）調査）

病虫害防除部

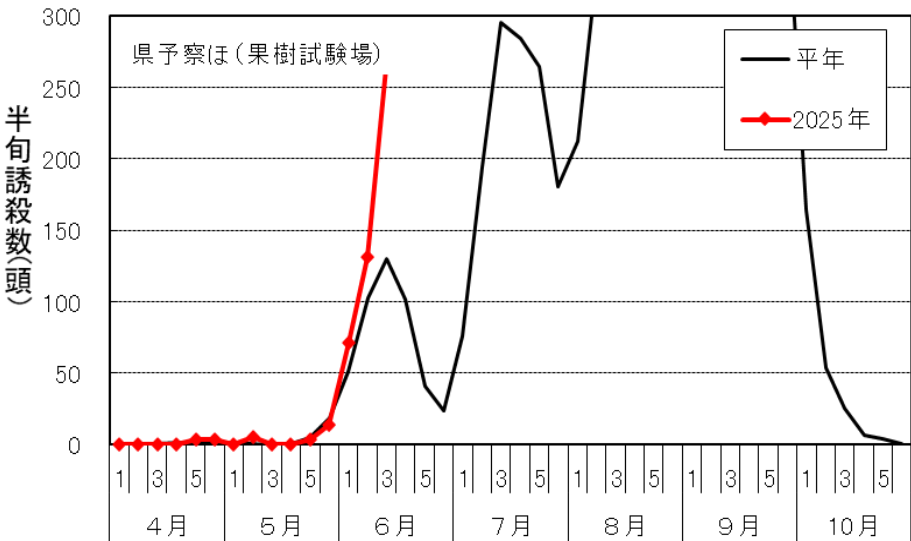
過去10年間の消長模式図（果樹試験場内 県予察ほ）



【発生生態と防除のポイント】

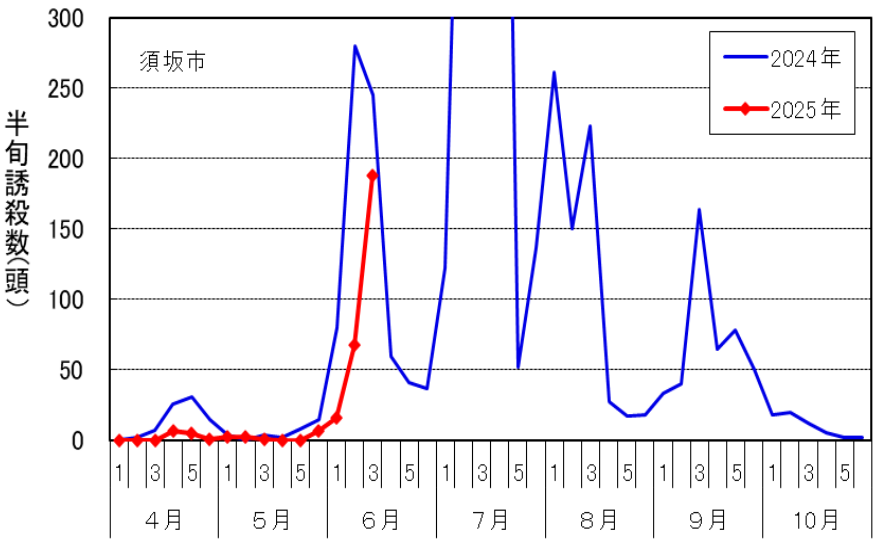
- ・年4～5回発生する。
- ・越冬世代成虫は4月中旬頃、第1世代成虫は5月下旬～6月中旬、第2世代成虫は7月上中旬、第3世代成虫は8月上旬～下旬、第4世代成虫は9月以降に発生する。
- ・第3世代成虫以降は発生が重なり合い、世代の区切りがはっきりしない。
- ・第2、3世代成虫の発生初期にあたる7月上旬、8月上旬が重要な防除時期である。

○県予察ほ（須坂市 果樹試験場）



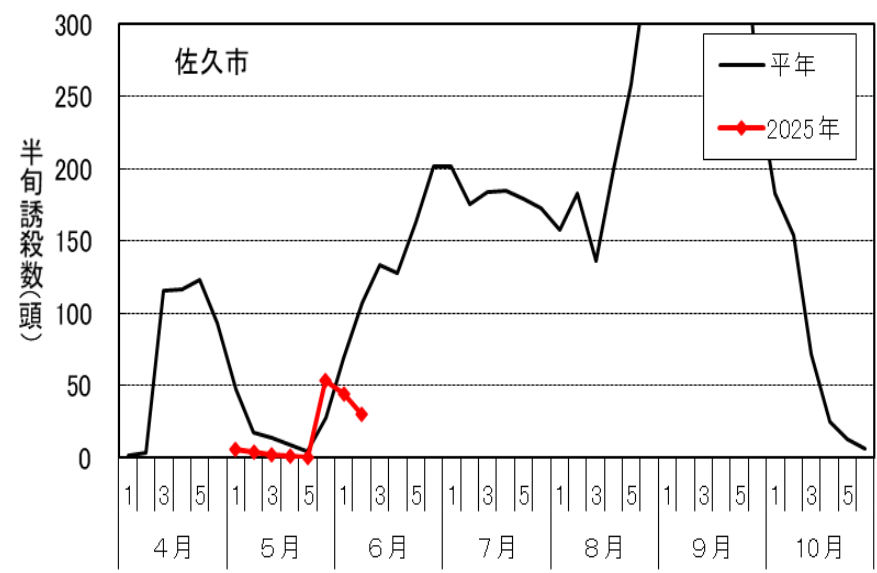
- 【調査地点】（標高約 350m）
- ・須坂市 果樹試験場（りんごほ場）
 - ・平年は2015年～2024年の平均値。
- 【コメント】
- ・初誘殺は4月第5半旬であった。
 - ・誘殺数が増え始める時期は平年とほぼ同じであるが、6月に入り増加程度が大きくなっている。

○須坂市（病虫害防除部調査）



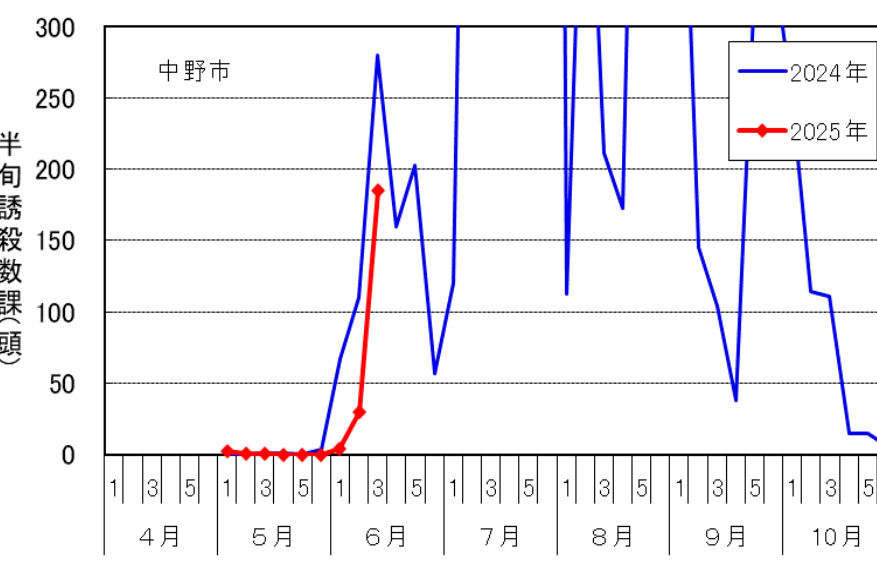
- 【調査地点】（標高約 370m）
- ・須坂市（りんごほ場）
 - ・2023年からほ場を変更したため、平年値なし。
- 【コメント】
- ・初誘殺は4月第4半旬であった。
 - ・昨年よりやや遅れ、6月に入って誘殺数の増加がみられ始めている。

○佐久市（佐久農業農村支援センター調査協力）



- 【調査地点】（標高約 680m）
- ・佐久市（りんごほ場）
 - ・平年は2015年～2024年の平均値。
- 【コメント】
- ・平年と同様、5月第6半旬に誘殺数の急増がみられたが、6月に入って増加が止まり、6月前半の誘殺数は平年より少ない。

○中野市（病虫害発生予察ほ）



- 【調査地点】（標高約 450m）
- ・中野市（りんごほ場）
 - ・2023年にほ場を変更したため、平年値なし。
- 【コメント】
- ・平年は5月第6半旬より誘殺数の急増がみられるが、今年は6月第2半旬によりやく急増し始めており、発生は平年より遅くなっている。